

2025年5月30日

インド企業とアミン製造委託に関する協業検討開始について

当社は、インド企業であるブラックローズインダストリーズ社（Black Rose Industries Ltd. 以下、ブラックローズ社）とのアミン製造委託に関する協業検討を本格化させるべく、協業の経済性に関する詳細調査を実施することを決定いたしました。

当社は、100種類を超える多様なアミン化合物のラインナップを有し、医薬品、電子材料関連製品、ポリマー及び樹脂添加剤等、様々な用途向けに供給しており、産業界で欠かす事のできない重要な役割を担っています。多岐にわたるアミン化合物それぞれに対応した製造技術を有し、長年培ってきた経験とノウハウをベースに安定供給を実現しており、顧客の多様な要望に応えています。さらに、当社が成長ドライバーとして位置付けている「CO₂吸収アミン化合物」等、今後拡大が期待できる製品の開発も加速させているところです。

こうした中、今年度よりスタートした『中期経営計画（2025年度～2027年度）』の基本方針である「収益力強化」の施策の一つとしてアミン事業の競争力強化を掲げ、アミンプラントの再構築及び国内外メーカーとの協業強化を推進することとしています。その一環としてインド企業への製造委託を含む様々な可能性を検討してきましたが、生産体制最適化、供給安定性確保に向けた生産サイトの分散、より幅広い顧客へのグローバルリーチ、ポートフォリオ高度化といった点を具現化していくために、この度、ブラックローズ社との協業検討を本格的に推進することとしました。

現在の協業枠組みは、当社がアミン製造技術をブラックローズ社に移管し、ブラックローズ社がインド現地にて製造設備を建設して生産することを想定しています。本格検討の結果、技術面や経済性等の観点から実行可能性が確認できれば、両社で契約を締結の上、技術移管とプラント建設を進めていくこととしています。

当社は今後も、あらゆる施策を講じて、コア事業であるアミン事業の競争力強化と供給安定性の確保を実現し、顧客・取引先のご要望、ご期待に応えるべく取り組んでまいります。

（ブラックローズ社の概要）

- （1）社名 : Black Rose Industries Ltd
- （2）本社 : 145/A, Mittal Tower, Nariman Point, Mumbai 400 021, India
- （3）株式市場 : ムンバイ証券取引所上場
- （4）代表者 : Anup Jatia
- （5）資本金 : 51 百万インドルピー（約 85 百万円）
- （6）直近売上高 : 3,850 百万インドルピー（約 65 億円）
- （6）事業内容 : 各種化学品の製造、販売及びディストリビューション

以上